

信州大学医学部附属病院で  
血管造影検査または IVR 治療手技を受けた皆様へ  
臨床研究にご協力をお願いいたします。

2019 年 11 月 12 日

**「IVRに関する医療被ばく実態調査及び線量評価」に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。  
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の  
情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4544
研究課題名	IVRに関する医療被ばく実態調査及び線量評価
所属(診療科等)	信州大学医学部画像医学教室
研究責任者(職名)	藤永康成(教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2020年7月31日
研究の意義、目的	IVRとはX線写真やCT等の画像診断装置を使用しながらカテーテルや針で行う治療のことで、画像下治療と言われます。本研究はIVRの放射線線量の実態を把握することを目的とした研究です。
対象となる患者さん	2018年11月1日から2018年11月30日の期間に当院で血管造影検査またはIVR治療手技を受けられた方
利用する診療記録／検体	対象患者さんの性別、年齢、身長、体重、IVR手技の種類、IVR装置、IVRの方法・透視・撮影条件
他機関への試料・情報の提供方法	エクセルデータにより提供します
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、IVRの被ばく線量データを収集、解析します。
共同研究機関名	日本医学放射線学会 放射線安全管理委員会 茂松直之 量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所 赤羽恵一 日本医学放射線学会が認定する放射線科専門医総合修練機関、修練機関 700 施設
研究代表者	日本医学放射線学会 放射線安全管理委員会 茂松直之 量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所 赤羽恵一
問い合わせ先	藤永康成(信州大学医学部画像医学教室 教授) 山田 哲(信州大学医学部附属病院放射線科 講師) 深松史聡(信州大学医学部附属病院放射線科 医員) Tel 0263-37-2650 Fax 0263-37-3087

**【既存の IVR 被ばく線量データ】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査】の必要はありません。**

**利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、主任施設である日本医学放射線学会、放射線医学総合研究所に提供します。**

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。